

新型コロナウイルス感染について（第4報）

令和4年11月7日（月） 群馬リハビリテーション病院職員の新型コロナウイルス感染が確認され、11月8日（火）以降、複数の職員と患者さんの新型コロナウイルス感染が判明しております。

感染発生以降、濃厚接触にかかわらず、当該病棟の入院患者さんと関係職員について随時検査を実施し、感染制御に努めております。

患者さんには、行動の制約や体調の確認など、何かと煩わしくご不便をお掛けし、誠に申し訳ございません。

一日も早く、従来の療養環境を取り戻せるよう全力で取り組んでおりますので、「感染防止・健康観察の徹底」にご協力よろしくお願いいたします。

診療体制につきましては、安全が確認できるまで該当病棟の新規入院の受入については中止させていただきます。外来診療につきましては安全確認のうえ通常どおり行います。

なお、今後、状況に変化が生じた場合は、随時ホームページでお知らせいたします。

患者さん、ご家族の方及び関係の皆様にはご心配とご迷惑をおかけいたしますが、引き続き、診療機能の回復に努めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年11月24日

公益社団法人 群馬県医師会
群馬リハビリテーション病院
院長 眞 塩 清